

2026 年度 同志社大学 育英奨学金 【正課外部門】

同志社大学育英奨学金は、学術、文化活動、地域活動、スポーツ等で卓越した成果をあげ学力優秀な学生に対して、1 人につき年額 30 万円の奨学金を給付し、表彰式において大学長より同志社大学育英賞を授与するものです。本学部では下表のとおり正課外部門での学部推薦者を公募します。

推薦数	4 名以内。
対象	グローバル・コミュニケーション学部在学学生。 ただし、次の各号に該当する者は対象外とする。 ①出願時点で休学中の者 ②原則として、過年度に本奨学金を支給された者 ③今年度、授業料相当額の学内奨学金または授業料等減免を受けている者 ※学内奨学金や授業料等減免との併給は可能であるが、授業料相当額、または減免後の授業料相当額を限度とする。
選考基準 ・ 選考方法	次の 1) ～3) の条件を全て満たした者。 1) 成績基準： 奨学金を受けるに相応しい成績を有している者。ただし、2 年次生以上は、前年度末終了時点において、累積 GPA が所属学部学科の上位 3 / 4 に属すること。 2) 修得単位数： 当該年度春学期末までの在学セメスター数（休学期間を除く）。 0 セメスター：出願不可 1 セメスター：15 単位以上 2 セメスター：30 単位以上 3 セメスター：48 単位以上 4 セメスター：65 単位以上 5 セメスター：83 単位以上 6 セメスター：100 単位以上 7 セメスター：卒業見込であること ※免許資格関係科目・自由科目として履修したものを含まない 3) 活動実績等： 前年度秋学期および当年度春学期中に以下のいずれかの分野に該当する活動実績・功績をあげた者（1 年次生は入学後の実績に限る）。 なお、団体での活動の場合、その活動において中心的な役割を果たした者またはそれに準ずる者とする。 A.文化・芸術分野：次の①②③のいずれかに当てはまる者。

	①国際規模の大会、コンクール等に日本を代表して出場した者。 ②全国規模の大会、コンクール等に出場し、優れた成績を収めた者。 ③行政や民間の公益団体等の公的な機関から、優れていると高い評価を得た者。 B.スポーツ分野：次の①または②に当てはまる者。 ①国際規模の大会等に日本を代表して出場した者、またはそれに準ずる者。 ②全国規模の大会等に出場し、優れた成績を収めた者、またはそれに準ずる者。 C.社会活動分野：功績が次の①または②に当てはまる者。 ①行政や民間の公益団体等の公的な機関から表彰を受け、社会的に高い評価を得た者。 ②新聞・雑誌等に掲載される等、社会的に特に高い評価を得た者。
募集期間	2026 年 9 月 24 日（木）～10 月 15 日（木）
提出書類	以下の 3 点をすべて提出すること 1) 同志社大学育英奨学金願書【正課外部門】（本学指定様式） 2) 同志社大学育英奨学金業績記入表【正課外部門】（本学指定様式） 3) 業績を証明する資料 ※上記指定様式及び提出書類に係る注意事項は、同志社大学ホームページの奨学金のページよりダウンロードしてください。 https://www.doshisha.ac.jp/scholarships/undergrad/doshisha_awards.html
書類提出先	京田辺キャンパス教務センター グローバル・コミュニケーション学部窓口（成心館 1 階）
被推薦者の決定	上記選考基準・選考方法に基づき選考し、主任会及び教授会の審議を経て、学部長が決定する。
注意事項	本部門における奨学生は全学で 20 名以内となる。学部で被推薦者に決定した場合であっても、全学の選考結果次第では奨学金が授与されない可能性があるため、注意すること。 採用を決定した学生には、学生生活課より、1 月中旬に本人およびご父母あてに通知します。採否の通知は、グローバル・コミュニケーション学部より推薦された候補者のみに発送されますので、ご了承ください（通知がなければ不採用です）。